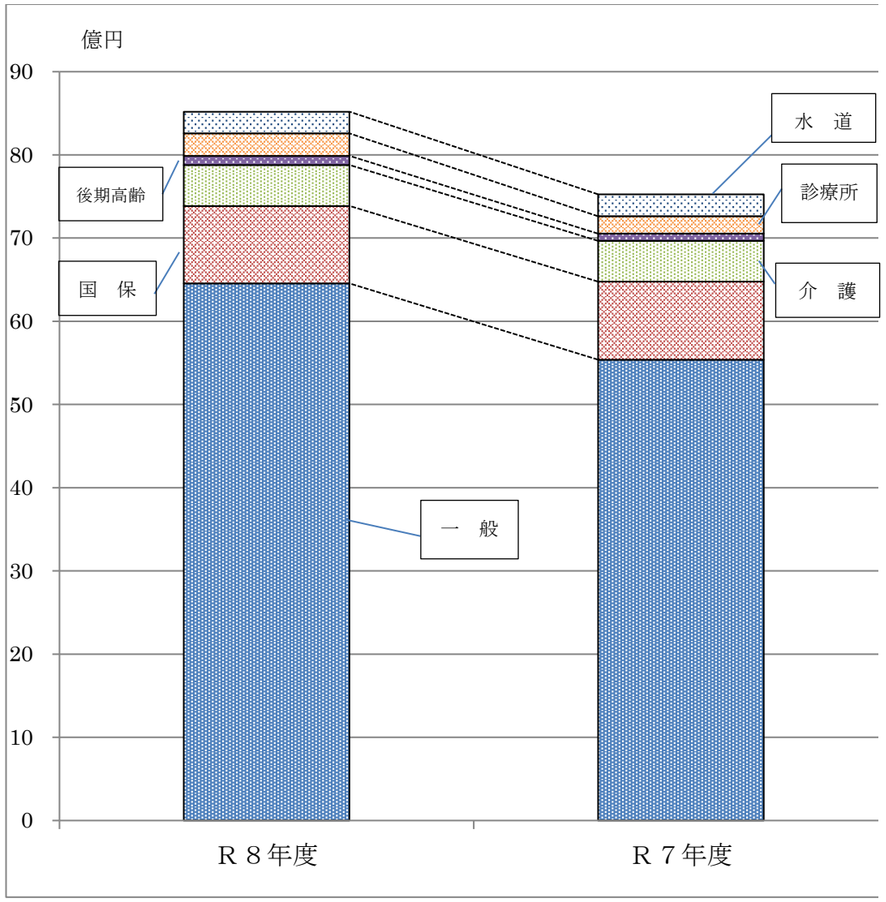
令和８年度　羅臼町の予算

本年度の一般会計予算は６４億５千万円で、前年度よりも９億２千万円程度増額となっており、過去最大の予算規模となりました。増額の主な原因は、地方債の元利償還金や町営住宅長寿命化工事・小学校併設幼稚園改修工事による工事費の増額。また、全国的な賃金上昇による人件費や委託料の増額などによるものとなっております。

●全会計の予算

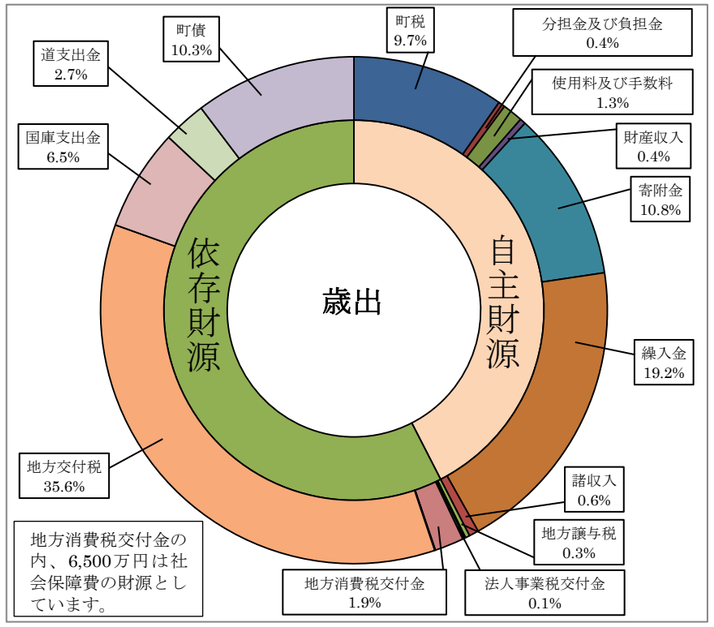
会計区分	令和８年度	令和７年度	伸び率%
一般会計	64 億 5,530 万円	55 億 3,850 万円	16.6
国民健康保険会計	9 億 3,142 万円	9 億 3,821 万円	△0.7
介護保険会計	4 億 9,189 万円	4 億 9,006 万円	0.4
後期高齢者会計	1 億　991 万円	8,638 万円	27.2
診療所会計	2 億 6,989 万円	2 億　924 万円	29.0
水道会計	2 億 6,083 万円	2 億 6,352 万円	△1.0
合　　計	85 億 1,924 万円	75 億 2,591 万円	13.2

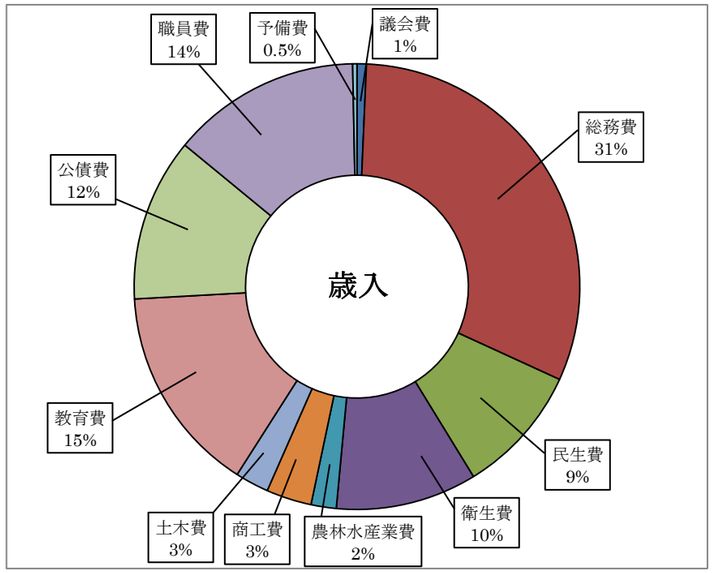


●一般会計の歳入

歳入：自主財源		歳入：依存財源	
町税	6 億 2,635 万円	地方譲与税	1,826 万円
分担金及び負担金	2,738 万円	利子割交付金	20 万円
使用料及び手数料	8,374 万円	配当割交付金	200 万円
財産収入	2,375 万円	株式等譲渡所得割交付金	200 万円
寄付金	7 億円	法人事業税交付金	800 万円
繰入金	12 億 4,036 万円	地方消費税交付金	1 億 2,000 万円
諸収入	3,945 万円	環境性能割交付金	150 万円
		地方特例交付金	130 万円
		地方交付税	23 億円
		国庫支出金	4 億 1,847 万円
		道支出金	1 億 7,724 万円
		町債	6 億 6,530 万円
計	27 億 4,103 万円	計	37 億 1,427 万円

【用語解説】
自主財源：地方公共団体が自主的に収入しうる財源。
依存財源：国や県の基準に基づき交付、割り当てされて収入する財源。



●一般会計の歳出

歳出	予算額	内容
議会費	4,399 万円	議員報酬や議会活動のための経費
総務費	20 億 1,137 万円	財産管理・町税事務や消防署運営などの経費
民生費	6 億　701 万円	高齢者や身障者の福祉などの経費
衛生費	6 億 6,099 万円	保健、合併浄化槽、ゴミ等の環境対策の経費
農林水産業費	1 億 1,815 万円	農林水産業の振興や深層水活用等の経費
商工費	2 億 1,198 万円	商工業・観光振興や世界自然遺産保護等の経費
土木費	1 億 5,766 万円	道路整備、維持補修や除雪等の経費
教育費	9 億 7,331 万円	小中学校や社会教育、体育館事業等の経費
公債費	7 億 6,397 万円	事業を行うために借りたお金の償還金
職員費	8 億 8,687 万円	職員の人件費
予備費	2,000 万円	災害等、突然必要となった場合の予備費
計	64 億 5,530 万円